

高収益作物次期作支援交付金に関する事業評価票

高収益作物次期作支援

事業実施主体名	事業実施年度	成果目標の内容	成果目標の達成状況		具体的な取組内容	地方農政局長等の意見
			現況面積 (計画時) (a)	左記に相当する面積の 現況面積 (令和4年度末) (a)		
北魚沼農業協同組合	令和3年度	現況21ha ⇒目標22ha	2,146.0	2,613.0	山菜において系統選抜による品種の導入により安定生産を目指し、栽培では省力化によるコスト低減を図るため、収穫機の活用拡大とマルチングや蓄除去の機械化を推進した。また、農作業事故の防止として、草刈り機の講習会を開催し、生産者の安全確保を目的に実施した。	成果目標は達成されたと認められる。
高収益作物次期作支援研究会	令和3年度	現況74a ⇒目標74.1a	74.0	74.1	チューリップ・ユリ・アイリス等切り花の産地計画に基づいた品種選定・導入、作付け計画の作成により、販売先等への提案・商談を行う。 作柄を安定させるため堆肥施肥・二重張りカーテン利用を行う。	成果目標は達成されたと認められる。
新潟かがやき農業協同組合 (旧：新潟みらい農業協同組合)	令和3年度	現況125.2a ⇒目標125.2a	125.2	125.2	しろね切花部会において、品目ごとに将来有望と思われる品種を導入し、生産を行なった。また県花き出荷組合白根支部においては、市場が求める品質等の情報やそれに対応する出荷方針を関係者全員で共有した。 また、双方に共有した取組として、品質向上の取組、生産安定に向けた取組、コスト低減のための取組、具体的には産地推奨品種の導入、灌水装置の利用、冷蔵貯蔵庫等の利用、土壌消毒の実施、土壌改良資材の施用等を行なった。	成果目標は達成されたと認められる。
新潟かがやき農業協同組合 (旧：新潟さつき農業協同組合)	令和3年度	現況94.4a ⇒目標94.5a	94.4	94.5	次期作に向けて、ユリでは、実需者ニーズに応じた品種の導入を行い、ハウスかん水装置や暖房装置等の利用により安定生産に努めた。 また、ボケでは、取引先からの多様な顧客ニーズに応じた品種の育成を行い、ハウスかん水装置や暖房機等の利用により安定生産に努めた。	成果目標は達成されたと認められる。
新潟県燃油価格高騰緊急対策協議会	令和3年度	現況805a ⇒目標805a	805.0	805.0	[施設栽培のみつば(水耕栽培)、ベビーリーフ(水耕栽培)、ハーブ類(水耕栽培)] ・実需者ニーズに即した品種を栽培するとともに、安定生産実現に向けたかん水装置の利用を推進 [うるい、たらの芽] ・産地等で推奨する梱包資材や土壌改良資材の利用を推進 [施設栽培のわさび] ・実需者ニーズに即した品種を栽培するとともに、安定生産実現に向けたかん水装置の利用を推進	成果目標は達成されたと認められる。
全国農業協同組合連合会 富山県本部	令和3年度	現況7.2ha ⇒目標7.3ha	722.0	584.0	野菜では、大かぶを中心に、機械を利用し省力化を図るとともに、産地で戦略的に推進する肥料等の導入により安定生産を図った。 花きでは、実需者ニーズに即した品種を導入し、安定出荷を図った。また、産地で戦略的に推進する肥料等資材の導入により、安定生産を図った。	成果目標を達成していないため、取組実施主体に対し、目標達成に向けた指導を行う。

<p>全国農業協同組合連合会 石川県本部</p>	<p>令和3年度</p>	<p>現況267a ⇒目標270a</p>	<p>266.8</p>	<p>268.0</p>	<p>新型コロナウイルス感染症の感染拡大に備え、引き続き、保健所と連携しながら生産現場における拡大防止に努めるとともに、前向きに次期作に取り組んでもらうため、産地や地域で戦略的に推奨している肥料や農薬等の資材の導入を勧めるほか、取引先からの要望に沿った品種や品目の導入を推進した。</p>	<p>成果目標を達成していないが、取組実施者の責めに帰さない事情が理由であり、令和5年7月時点では目標に達していることから、事業の妥当性及び適正な事業の施行については、事業が適切に実行されたと認められる。</p>
<p>福井県農業協同組合園芸協議会</p>	<p>令和3年度</p>	<p>現況526a ⇒目標527a</p>	<p>526.0</p>	<p>528.0</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・軟弱野菜を中心に本県で推奨している梱包資材（段ボール等）の導入。 ・本県で推奨する土壌改良資材、肥料、農薬の導入。 ・本県で推奨する品目の栽培と灌水装置の利用。 	<p>成果目標は達成されたと認められる。</p>